

『養育期間標準報酬月額特例申出書・終了届出書（以下「申出書」という。）』に請求者の個人番号（マイナンバー）の記載があれば、原則住民票（申出者と子が同居していることを確認するもの）の添付を省略できることとなりました。

なお、子の生年月日及びその子と申出者との続柄を明らかにする書類（市町村長の証明書又は戸籍抄本）については、引き続き申出書に添付が必要となります。

【 養育特例制度とは 】

3歳未満の子を養育している間に、勤務時間の短縮などにより、養育期間前の標準報酬月額（従前標準報酬月額）を下回った場合には、申し出ることにより、養育期間前の高い標準報酬月額で年金額が計算される「養育特例制度」の適用を受けることができます。

これにより、組合員が3歳未満の子を養育している期間中の報酬の低下による年金額の減少を避けることができます。

【 申出書の提出時期 】

- ① 3歳未満の子を養育する方が新たに組合員となったとき
- ② 育児休業や産前産後休業等（掛金免除期間）が終了したとき

※ 育児休業等を取得していない方については、3歳未満の子を養育することとなったとき（出生、養子縁組及び同居開始日）にご提出ください。

養育期間標準報酬月額特例

申 出 書
 終了届出書

※申出者（届出者）が自ら署名する場合には、押印不要です。

下記のとおり申し出（届け出）ます。 広島県市町村職員共済組合理事長 様		フリガナ			
年 月 日		名 前		(印)	
		性 別	男・女	生年月日	年 月 日
基礎年金番号			個人番号 (マイナンバー)		
所属所番号			証 番 号		
フリガナ					
住 所	〒		都 道 府 県		市・区 郡
フリガナ			養育する子の性別	男・女	養育する子の生年月日
養育する子の名前					年 月 日
子の個人番号 (マイナンバー)					

○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください。

当該子に係る養育特例の申出の有無		有 ・ 無	
養育することとなった年月日	年 月 日	養育特例期間開始年月日	年 月 日
基準月における所属機関	名 称		
所 在 地	〒		
		都 道 府 県	
		市・区 郡	
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関		第1号厚年被保険者（民間企業等） ・ 第2号厚年被保険者（国共済） 第3号厚年被保険者（他の地共済） ・ 第4号厚年被保険者（私学共済）	

○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください。

養育しないこととなった年月日	年 月 日
該当する事由を○で囲んでください	1 当該子以外の子を養育することとなったため 2 当該子が死亡したため 3 育児休業等を開始したため 4 産前産後休業を開始したため 5 その他 ()

上記の記載事項は、事実と相違ないことを証明します。

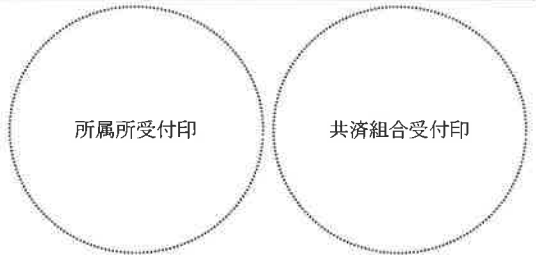
年 月 日

所 属 機 関 の 所 在 地

所属機関の長の証明

所 属 機 関 名

所 属 所 長 (印)



※ 以下の書類を添付してください。

- ・子の生年月日及びその子と申出者との続柄を明らかにすることができる市町村長の証明書又は戸籍抄本
- ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
 - ・特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
 - ・養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
- ・住民票（申出者と子が同居していることが確認できるもの）※個人番号を記載したときは、添付を省略できる場合があります。
- ・申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のいずれかの書類
 - ・マイナンバーカードの両面のコピー
 - ・次の①及び②のコピー
 - ①マイナンバーが確認できる書類：通知カード（名前、住所等が住民票の記載と一致する場合に限り。）個人番号の表示のある住民票の写し
 - ②身元（実存）確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど

【組合使用欄】	
従前標準報酬月額 (厚生年金)	年 月 等級 月額 千円
従前標準報酬月額 (退職等年金給付)	年 月 等級 月額 千円

上記のとおり決定してよろしいか。

課 長	課長補佐	係 長	主 務	係

〈養育特例の適用を受ける場合〉

養育期間標準報酬月額特例 申出書 終了届出書

※申出者（届出者）が自ら署名する場合には、押印不要です。

下記のとおり申し出（届け出）ます。 広島県市町村職員共済組合理事長 様		フリガナ	キョウサイ ハナコ	
△△△△年△月△日		名前	共済 花子 (印)	
		性別	男	女 <input checked="" type="checkbox"/>
		生年月日	△△△△年△月△日	
基礎年金番号	△△△△△△△△△△△△△△△△	個人番号 (マイナンバー)	△△△△△△△△△△△△△△△△	
所属所番号	△△△△		証番号	△△△△
フリガナ				
住所	〒△△△ - △△△△ 広島 都府県 ○○ 市 区 ○○町 △-△-△			
フリガナ	キョウサイ	イチロウ	養育する子の性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>
養育する子の名前	共済 一郎		養育する子の生年月日	△△△△年△月△日
子の個人番号 (マイナンバー)	△△△△△△△△△△△△△△△△			

○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください。

当該子に係る養育特例の申出の有無	有・無	
養育することとなった年月日	△△△△年△月△日	養育特例期間開始年月日
養育特例期間	△△△△年△月△日	
基準月における所属機関	名称	○○市
	所在地	〒△△△ - △△△△ 広島 都府県 ○○ 市 区 ○○町 △-△-△
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関	第1号厚生被保険者（民間企業等） ・ 第2号厚生被保険者（国共済） 第3号厚生被保険者（他の地共済） ・ 第4号厚生被保険者（私学共済）	

○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください。

養育しないこととなった年月日	年 月 日
該当する事由を○で囲んでください	1 当該子以外の子を養育することとなったため 2 当該子が死亡したため 3 育児休業等を開始したため 4 産前産後休業を開始したため 5 その他 ()

上記の記載事項は、事実と相違ないことを証明します。

△△△△年△月△日

所属機関の所在地 ○○市 ○○町 △-△-△

所属機関の長 所属機関名 ○○市

所属所長 市長 ○ ○ ○ ○ (印)



- ※ 以下の書類を添付してください。
- 子の生年月日及びその子と申出者との続柄を明らかにすることができる市町村長の証明書又は戸籍抄本
 - ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
 - 特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
 - 養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
 - 住民票（申出者と子が同居していることが確認できるもの）※個人番号を記載したときは、添付を省略できる場合があります。
 - 申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のいずれかの書類
 - マイナンバーカードの両面のコピー
 - 次の①及び②のコピー
 - ①マイナンバーが確認できる書類：通知カード（名前、住所等が住民票の記載と一致する場合に限り）、個人番号の表示のある住民票の写し
 - ②身元（実存）確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど

（添付書類）

- 子の生年月日及びその子と申出者との続柄を明らかにすることができる市町村長の証明書又は戸籍抄本
- ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
 - 特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
 - 養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
- 住民票（申出者と子が同居していることが確認できるもの）※個人番号を記載したときは、添付を省略できる場合があります。
- 申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のいずれかの書類
 - マイナンバーカードの両面のコピー
 - 次の①及び②のコピー
 - ①マイナンバーが確認できる書類：通知カード（名前、住所等が住民票の記載と一致する場合に限り）、個人番号の表示のある住民票の写し

養育期間標準報酬月額特例 申請書

申請書
 終了届出書

※申出者（届出者）が自ら署名する場合には、押印不要です。

下記のとおり申し出（届け出）ます。 広島県市町村職員共済組合理事長 様		フリガナ 名 前	キョウサイ ハナコ 共 済 花 子 印			
△△△△年 △月 △日		性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>	生年月日	△△△△年 △月 △日	
基礎年金番号	△△△△△△△△△△△△	個人番号 (マイナンバー)	△△△△△△△△△△△△△△			
所属所番号	△△△△		証 番 号	△△△△△		
フリガナ	〒 △△△△ - △△△△△					
住 所	△△△△ 都道府県 △△△△ 市 区 △△△△ 町 △-△-△					
フリガナ	キョウサイ	イチロウ	養育する子の性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	養育する子の生年月日	△△△△年 △月 △日
養育する子の名前	共 済 一 郎					
子の個人番号 (マイナンバー)	△△△△△△△△△△△△△△△△					

○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください。

当該子に係る養育特例の申出の有無	有 ・ 無			
養育することとなった年月日	年 月 日	養育特例期間開始年月日	年 月 日	
基準月における 所属機関	名 称			
	所 在 地	〒 - 都道府県 市・区 郡		
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関	第1号厚年被保険者（民間企業等）	第2号厚年被保険者（国共済）	第3号厚年被保険者（他の地共済）	第4号厚年被保険者（私学共済）

○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください。

養育しないこととなった年月日	△△△△年 △月 △日
該当する事由を○で囲んでください	1 当該子以外の子を養育することとなったため 2 当該子が死亡したため 3 育児休業等を開始したため 4 産前産後休業を開始したため 5 その他 ()

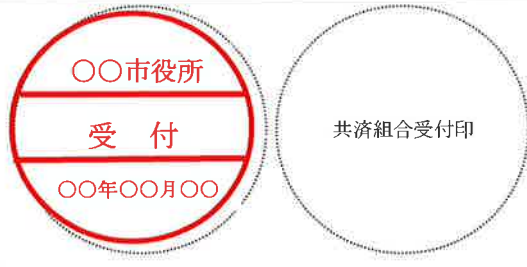
上記の記載事項は、事実と相違ないことを証明します。

△△△△年 △月 △日

所属機関の所在地 ○○市 ○○町 △-△-△

所属機関の長の証明 所属機関名 ○○市

所属所長 市長 ○ ○ ○ ○ 印



- ※ 以下の書類を添付してください。
- 子の生年月日及びその子と申出者との続柄を明らかにすることができる市町村長の証明書又は戸籍抄本
 - ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
 - 特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
 - 養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
 - 住民票（申出者と子が同居していることが確認できるもの）※個人番号を記載したときは、添付を省略できる場合があります。
 - 申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のいずれかの書類
 - マイナンバーカードの両面のコピー
 - 次の①及び②のコピー
 - ①マイナンバーが確認できる書類：通知カード（名前、住所等が住民票の記載と一致する場合に限り）、個人番号の表示のある住民票の写し
 - ②身元（実存）確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど

【組合使用欄】		従前標準報酬月額（厚生年金）		年 月 等級		従前標準報酬月額（退職等年金給付）		年 月 等級	
月額	千円	月額	千円	月額	千円	月額	千円	月額	千円